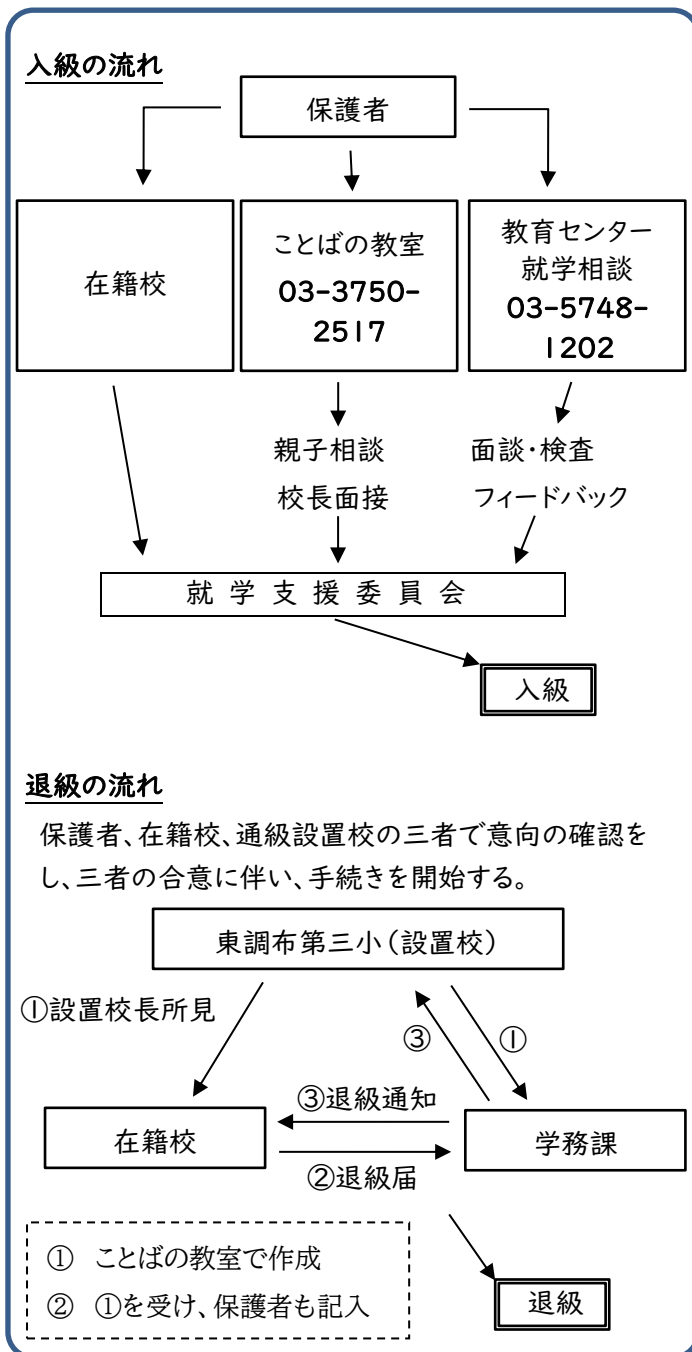


6 入退級について **随時対応**



7 概要

学校名	大田区立東調布第三小学校
学級名	言語障害通級指導学級 通称:ことばの教室
校長	並木 昭
副校長	星 淳司
担任	3
学級数	2
形態	通級制
開設	平成27年4月1日

8 学校案内図



9 交通

東急池上線 久が原駅下車 徒歩5分
 東急多摩川線 鶴の木駅下車 徒歩8分
 *郵便局側の正門からお入りください。
 *ことばの教室は、旧校舎2階になります。2学期以降、
 旧校舎2階から旧校舎1階に変わります。

令和6年度

ことばの教室

要覧



大田区立東調布第三小学校 言語障害通級指導学級

〒146-0084

東京都大田区南久が原2丁目17番1号

電話 3750-2517(教室直通)

3750-2260(東調布第三小学校)

3757-0780(教室直通 FAX)

(電話対応可能時間 平日 7:30~18:00)

授業がある土曜日 7:30~12:00)

1 教育目標

- ・相手に自分の考えを伝えようとする。
- ・自己の目標を決めて取り組もうとする。
- ・他者との交流を通し、感動することができる。

2 対象児童

○大田区立小学校の通常級に通い、学級の学習に概ね参加できる児童のうち、次のようなお子さん。

発音が気になる子

- 「サカナ」→「チャカナ」「タカナ」
- 「ボク」→「ボツ」
- 「センセイ」→「シェンヒエイ」
- 「ブランコ」→「ブアンコ」

話し始めの言葉が気になる子

- 「ぼ、ぼ、ぼくね」
- 「ぼーーーくね」
- 「…っぼくね」

読み、書きが気になる子

- 一文字ずつたどたどしく読む。
- 読み飛ばし、読み間違えが多い。
- 文字の形が整わない。

言葉の遅れが気になる子

- 理解できるのに、うまく言葉で表現できない。
- 言葉だけで説明されると理解が難しい。
- 口では説明できるが、文章が書けない。

3 指導内容

- それぞれの課題解決をめざし、子供の発達や興味・関心に合わせた指導を行います。心身の緊張をほぐし、のびのびと自己表現ができるようにします。



例えば・・・

発音が気になる子には・・・

- 口や舌の体操や音を聞き分ける練習
- 正しい構音位置で発音する練習
- 舌を脱力させ、口の正中から息を出す練習

話し始めの言葉が気になる子には・・・

- リラックスしてやり取りを楽しむ。
- 悩みを話したり、解決方法を考えたりする。
- 様々な話し方の体験から楽に声を出す方法を見つける。

読み、書きが気になる子には・・・

- 形を見分ける練習
- 注意して聴く練習
- 文字をまとめて読む練習
- 目と手を協調して動かす練習

言葉の遅れが気になる子には・・・

- 会話をしながら、さまざまな言葉を知る。
- 絵の様子を分かりやすく言葉で表現する。
- 体験を分かりやすく話したり書いたりする。

4 指導形態

- 通級制の学級です。
 - ・普段は在籍する通常の学級で学習し、決められた日時に通級して指導を受けます。
 - ・指導回数は週1～2回です。1回45～90分程度です。
 - ・通級には保護者の付き添いをお願いします。

- 個別指導が中心です。
 - ・担任と児童が1対1で学習し、お子さんに合わせた学習活動を行います。

5 連携

- 在籍校とは
 - ・在籍学級担任と電話や連絡帳でのやり取り、在籍校訪問時の情報交換等を行います。
 - ・特別支援教育コーディネーター、養護教諭、スクールカウンセラーの先生方とも必要に応じて連絡を取ります。

- ご家庭とは
 - ・送迎時に直接お話をしたり、連絡帳で情報交換をしたりします。
 - ・個人面談を行い、指導の報告をします。
 - ・必要に応じて保護者会を行います。

- 専門機関とは
 - ・医療機関や大学の教授などの専門家をお招きし、「専門相談」を行います。
 - ・研究会や研修会に参加して、最新の情報を取り入れ、指導に生かします。